

特集 2021年を振り返る

第1章 2021年の出来事



「2021年を振り返る」執筆チーム

2021年は、前年度に続き、新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年だった。本特集の執筆チームが選んだ2021年の主な出来事は、**図表**のとおりである。

経済面では、新型コロナウイルス感染症が拡大と収束を繰り返したことにより、政府の経済政策も強化と緩和を繰り返した。

社会面では、7月および8月に発生した集中豪雨が甚大な被害をもたらした。令和3年版防災白書（内閣府）では、今後も大雨や洪水の発生頻度が増加すると予測されているため、気象災害の激甚化に備えることが重要である。

コロナ禍を乗り越えた後の社会・経済活動を展望するうえで、注目したい出来事は3点ある。1点目は、DX（デジタルトランスフォーメーション）やカーボンニュートラルなど、産業構造の転換を促す潮流が世界的に強まったことである。2点目は、経済安全保障の観点から、半導体や鉱物資源など重要物資の調達構造を見直す動きが出てきたことである。

3点目は、中小企業の生産性をめぐり中小企業政策が全般的に見直されていることである。

本特集では、コロナ禍の先を見据えて中小企業がどのように進化し、中小企業診断士にどのような役割が求められるかを考察した。なお、2021年度の主要な出来事としては東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が挙げられるものの、その経済効果についてまだ判断できない部分もあり、本稿で取り

上げることを差し控えた。ご了承ください。

図表 2021年を振り返る（2021年10月20日現在）

時期	出来事
1月	バイデン米大統領が就任
2月	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の新設
3月	スエズ運河でコンテナ船が座礁 ルネサスエレクトロニクス株式会社の那珂工場で火災が発生 事業再構築補助金の公募が開始 事業承継・引継ぎ支援センターが活動を開始
4月	2030年の日本の温室効果ガス排出削減目標を引き上げ 中小企業庁が「中小M&A推進計画」を公表
5月	少子化、コロナで加速 2020年度の出生数4.7%減
6月	G7コーンウォール・サミットの開催
7月	東京2020オリンピック競技大会が開幕 令和3年7月 豪雨災害、伊豆山土砂災害の発生
8月	東京2020パラリンピック競技大会が開幕 中小企業庁がM&A支援機関に係る登録制度を創設 経済産業省が「DXレポート2.1」を公表 令和3年8月 豪雨
9月	デジタル庁が発足 菅義偉首相、自民党総裁としての任期が満了
10月	自民党の岸田文雄新総裁が首相に就任 地域別最低賃金の目安、全国加重平均額902円から930円に引き上げ 衆議院議員総選挙の実施